

■ 塗装仕様
ソーラーペイント

商品名	適応基材	前処理	調合 主剤：硬化剤 [可使用時間] (20℃)	塗装方法	標準膜厚 μm (Dry)	塗装 回数	標準使用量 g/m ² /回	希釈剤	希釈率 wt%	焼付乾燥 ℃×分
GSP-1 (黒)	アルミ ステンレス 銅	脱脂	95 : 5 [72時間]	エア スプレー 静電塗装	1~4	1	85	500B シンナー	0~20	160~180 ×20
GSP-2 (濃紺)					4~8		130			

500Bシンナーは P64をご覧ください

太陽熱集熱板の表面には太陽エネルギーの吸収を良くするため、黒色塗料が施されます。通常の黒色塗料では太陽熱はよく吸収しますが、集熱板の温度が上昇すると、それ自体からの熱放射損失が大きくなり、結局集熱効率が低くなるという問題があります。

ソーラーペイントGSPは、太陽光線を効率よく吸収し、一旦温度が上がった集熱体自体からの熱放射損失が小さい特性をもちます。



太陽光吸収率と放射率（一般黒色塗料との比較）

	膜厚 (μm)	吸収率 (α)	放射率 (ε)
GSP-1 (黒)	2.0	0.91	0.32
一般黒色塗料 (カーボンブラック系)	8.0	0.94	0.89
一般黒色塗料 (金属酸化物系)	30.0	0.93	0.86

基材：アルミニウム

商品名	荷姿
GSP-1 (黒)	14kgセット (主剤13.3kg 硬化剤0.7kg)
GSP-2 (濃紺)	